

2020年2月18日

各 位

本店所在地 東京都港区六本木一丁目6番1号  
会 社 名 SBIホールディングス株式会社  
(コード番号8473 東証第一部)  
代 表 者 代表取締役社長 北 尾 吉 孝  
問い合わせ先 責任者役職名 専 務 取 締 役  
森 田 俊 平  
電 話 番 号 0 3 - 6 2 2 9 - 0 1 0 0 ( 代 表 )

## 株式会社清水銀行との資本業務提携に関するお知らせ

当社はこのたび、株式会社清水銀行（本社：静岡県静岡市、取締役頭取：豊島 勝一郎、以下「清水銀行」）との間で、資本業務提携を行うこととなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 資本業務提携の目的

当社グループは、地域金融機関の活性化を通じて地方創生に貢献するべく、グループを挙げて様々な取り組みを進めております。当該プロジェクトの一環として、当社グループ企業や当社グループの投資先企業が有する商品・サービス・ノウハウなどを最大限に活用することで、地域金融機関の収益力強化とそれに伴う企業価値向上を図る取り組みを進めているほか、当社または当社子会社から直接出資することで、地域金融機関の事業運営をより積極的に支援する取り組みも推進することとしております。さらに、地域金融機関との連携を通じて、地域のお客さまの資産形成、地元企業の生産性の向上や販路拡大・収益の向上を図る取り組みを支援するなど、地域金融機関だけでなく地域経済の活性化を実現させ、地方創生に貢献することを目指しております。

当該事業方針に基づき、このたび清水銀行との関係性をより一層強固なものとするべく、資本業務提携を行い、中長期的な観点より同行の収益力強化とそれに伴う企業価値向上に取り組むことといたしました。

#### 2. 業務提携の内容

- (1) スタートアップ企業の支援やビジネスマッチング等を通じた地方創生、地域経済の活性化に向けた連携
- (2) SBIマネープラザ株式会社との共同店舗の活性化、株式会社SBI証券との金融商品仲介業サービスの強化やM&Aにおける協業、SBI地域事業承継投資株式会社との事業承継支援における協業等を通じた、清水銀行のお客さまに対する当社グループの幅広い金融商品・サービスの提供
- (3) マネータップ株式会社、SBI ネオファイナンシャルサービシーズ株式会社及び SBI FinTech Incubation 株式会社などが提供する新規技術の導入や SBI グループが開発中の次世代システムの共同利用等の検討を通じた、清水銀行の顧客利便性の向上及びコスト削減

(4) 当社グループのアセットマネジメント事業による資産運用の高度化を通じた清水銀行の収益力強化 等

また、このたびの資本業務提携の一環として、当社では清水銀行の発行済普通株式総数の3%を上限として既存株主より同行の株式を取得する予定です。さらに清水銀行は当社の普通株式を取得する予定です。

3. 資本業務提携先の会社概要 (2019年12月末現在)

(1) 商号	株式会社清水銀行
(2) 代表者	取締役頭取 豊島 勝一郎
(3) 本店所在地	静岡県静岡市清水区富士見町2番1号
(4) 設立	1928年7月1日
(5) 資本金	108億1,626万円
(6) 預金残高	1兆4,087億円

4. 日程

資本業務提携契約締結日	2020年2月18日
-------------	------------

5. 今後の見通し

本件による当社連結業績への影響は軽微であると考えております。

以上

\*\*\*\*\*

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126